



## 量研施設供用 成果公表連絡票（学会等発表用）

本票には、課題1件、発表1件についてご記入ください。

提出日	2025年1月7日	*発表資料又は要旨、及び発表日・開催場所を示すプログラム等の資料の写しを添えてください。	
課題番号	2022A-K06	利用施設名	光量子科学研究施設
		装置名(ビームライン等)	J-KAREN レーザー施設
利用課題名	グラフェンを用いたレーザーイオン加速におけるエネルギーフロンティアの開拓		
研究代表者 氏名	蔵満康浩	所属	大阪大学大学院工学研究科
<p>① 標題（英語タイトルの場合は、その日本語訳もお書きください。） 機械学習による蛍光飛跡検出器からの三次元イオン飛跡の抽出とそれを用いた核種弁別法</p>			
<p>② 発表会議名 日本物理学会第78回年次大会</p> <p style="text-align: center;">発表場所(開催都市)：東北大学(仙台) <span style="float: right;">発表日：2023年9月19日</span></p>			
<p>③ 著者(所属) 二階堂颯佳, 田口智也, 南卓海, 北村力丸(大阪大学), 境健太郎(核融合科学研究所), 福田祐仁(量子科学技術開発研究機構関西光量子科学研究所), 小平聡, 楠本多聞(量子科学技術開発研究機構放射線医学総合研究所), 蔵満康浩(大阪大学大学院工学研究科)</p>			
<p>④ 備考 <a href="https://onsite.gakkai-web.net/jps/jps_search/2023au/index.html">https://onsite.gakkai-web.net/jps/jps_search/2023au/index.html</a></p>			

## 量研施設供用 成果公表連絡票（学会等発表用）

本票には、課題1件、発表1件についてご記入ください。

提出日	2025年1月7日	*発表資料又は要旨、及び発表日・開催場所を示すプログラム等の資料の写しを添えてください。	
課題番号	2022A-K06	利用施設名	光量子科学研究施設
		装置名(ビームライン等)	J-KAREN レーザー施設
利用課題名	グラフェンを用いたレーザーイオン加速におけるエネルギーフロンティアの開拓		
研究代表者 氏名	蔵満康浩	所属	大阪大学大学院工学研究科
<p>① 標題 (英語タイトルの場合は、その日本語訳もお書きください。)</p> <p><b>機械学習を用いた蛍光飛跡検出器からの三次元飛跡抽出とレーザー駆動イオン診断への応用</b></p>			
<p>② 発表会議名</p> <p>レーザー学会学術講演会第44回年次大会</p> <p style="text-align: center;">発表場所(開催都市)：日本科学未来館(東京) <span style="float: right;">発表日：2024年1月18日</span></p>			
<p>③ 著者(所属)</p> <p>二階堂颯佳, 田口智也, 安部勇輝, 鈴木蒼一郎, 倉本恭誓, 安井稔遥, 北村力丸(大阪大学), 境健太郎(核融合科学研究所), 福田祐仁(量子科学技術開発研究機構関西光量子科学研究所), 金崎真聡(神戸大学大学院海事科学研究科), 小平聡, 楠本多聞(量子科学技術開発研究機構放射線医学総合研究所), 蔵満 康浩(大阪大学)</p>			
<p>④ 備考</p> <p><a href="https://confit.atlas.jp/guide/event/laj44/static/outline?lang=ja">https://confit.atlas.jp/guide/event/laj44/static/outline?lang=ja</a></p>			



## 量研施設供用 成果公表連絡票（学会等発表用）

本票には、課題1件、発表1件についてご記入ください。

提出日	2025年1月7日	*発表資料又は要旨、及び発表日・開催場所を示すプログラム等の資料の写しを添えてください。	
課題番号	2022A-K06	利用施設名	光量子科学研究施設
		装置名(ビームライン等)	J-KAREN レーザー施設
利用課題名	グラフェンを用いたレーザーイオン加速におけるエネルギーフロンティアの開拓		
研究代表者 氏名	蔵満康浩	所属	大阪大学大学院工学研究科
<p>⑤ 標題（英語タイトルの場合は、その日本語訳もお書きください。）</p> <p>3D-track extraction from fluorescent nuclear track detectors with machine learning          (機械学習による蛍光飛跡検出器からの三次元イオン飛跡の抽出)</p>			
<p>⑥ 発表会議名</p> <p>The 5<sup>th</sup> International Conference on Data-Driven Plasma Science (ICDDPS-5)</p> <p style="text-align: center;">発表場所(開催都市) : <b>University of California, Berkeley</b>      発表日 : 2024年8月15日</p>			
<p>⑦ 著者(所属)</p> <p>二階堂颯佳, 田口智也, 安部勇輝, 南卓海, 小田和正, 鈴木蒼一郎, 倉本恭誓, 安井稔遥, 浜口智, Tatiana Pikuz (大阪大学), 境健太郎(核融合科学研究所), 福田祐仁(量子科学技術開発研究機構関西光量子科学研究所), Nathaniel Saura, Sadruddin Benkadda (<b>Aix-Marseille universit� CNRS PIIM, France</b>), 小平聡, 楠本多聞(量子科学技術開発研究機構放射線医学総合研究所), 蔵満康浩(大阪大学)</p>			
<p>④ 備考</p> <p><a href="https://na.eventscloud.com/website/63026/home/">https://na.eventscloud.com/website/63026/home/</a></p>			